

令和6年度3月発行 青梅みどり第二保育園

こんにちは。青梅みどり第二保育園の子育てニュースです。木々や花が芽吹き始める様子に春の訪れを感じる季節となりました。保育園では年長の子どもたちが今月卒園式を迎えます。心も体も大きく成長した子どもたち。小学校での生活も楽しみですね。

♪さよなら あんころもち またきなこ♪



ひなまつりの意味と由来

ひな祭りとは、3月3日の桃の節句のことで、女の子の健やかな成長や幸せを祈ってお祝いをする日です。ひな祭りの日にはひな人形を飾り、ちらし寿司や雛あられなどを食べて過ごすことが多いです。

ひな人形は、子どもたちの代わりに病気や事故から守ってくれるとされています。そのため、女の子が元気で幸せになるようにお祝いの気持ちや願いを込めて飾ります。

今では飾られることが多いひな人形ですが、昔は紙でひな人形を作り病気や怪我、事故などよくないものを持っていってもらうように川に流す「流し雛」をしていたそうです。今でも地域によっては流し雛をしてお祝いするところがあるそうです。

いつからいつまで飾る？

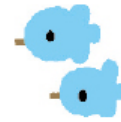


ひな人形は立春（2月4日頃）から2月中旬までに飾り始めて、3月3日の節句が終わったら、できるだけ早く、遅くとも3月中旬までには片づけます。

人形の保存のことを考えて、晴天が続いた湿度の低い日中にしまうとよいとされています。



触れ合いあそび



0・1 歳児向け 「くっついた」

金魚と金魚が、ぞうとぞうが…、ページをめくると次々に、くっついた！ ぞうなら鼻と鼻、さるなら手と手のように、どこでくっつくのか、くっつき方の違いも楽しい絵本です。

あひるさんと あひるさんが

くっついた

あひるとあひるは、くちしがくっついた！

読み方ポイント

- 子どもを保育者のひざの上にのせ、ふれあいながら読むのもおすすめです。
- 「くっついた」は歯切れよく読みましょう。

作/三浦 太郎 こぐま社

あそびアイデア

いろいろなところがくっついた！

思わずニコリ笑顔になるあそびです。子どもの名前を呼びながらあそぶことで、より保育者に親しみを感じられます。

1

くっついた

保育者が「〇〇ちゃん」と「先生が」と言いながら子どもに顔を近づけます。「くっついた」でほほを子どものほほにくっつけます。

2

おててとおててが…

手と手や足と足など、体のいろいろな部位をくっつけましょう。あそびに慣れてきたら、「どこがいいかな？」と子どもに聞いたり、手と足をくっつけたりしても楽しめます。

絵本を読み聞かせした後に、是非お子さんと触れ合い遊びをしてみてください。

絵本から広がる遊び大集合/ナツメ社 参考

令和6年度 4月の園児募集人数のお知らせ



0歳児 1名、 1歳児 3名、 5歳児 2名

随時、園舎見学を受け付けております。お知合の方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。



社会福祉法人青梅みどり福祉会
 青梅みどり第二保育園
 〒198-0031
 東京都青梅市師岡町 1-113-20
 ☎0428-24-7400



HPもぜひご覧ください！